

## 免疫系疾患

ベーリンガーインゲルハイムは、免疫系疾患に対する新しい治療オプションの開発を最優先課題としています。私たちの活発な免疫研究と開発プログラムは、社外との連携と強固に結びついており、免疫系疾患の有効な治療薬になり得る有望な新規化合物を提供しています。

### 免疫系疾患におけるパートナーリングのフォーカス

私達は、初期探索研究から後期の前臨床開発ステージにある以下の分野での共同研究とライセンスの機会を求めています：

- クローン病：瘻孔をきたした難治性回腸クローン病など
- 潰瘍性大腸炎
- 皮膚疾患：全身性硬化症など

### 上記の分野に関し、特に次のような研究テーマで連携の機会を求めています：

- 消化管・皮膚上皮バリア機能不全傷害の制御と修復（例：上皮細胞の健常維持と炎症、上皮細胞と免疫系の相互作用、腸内細菌と宿主の相互作用）
- 異常な組織リモデリングと線維化の制御
- 下記の情報につながる疾患病態の臨床的表現型にリンクしたヒト遺伝学、mRNAとタンパク質のプロファイリング
  - 新規治療コンセプトの動的とバイオマーカーの同定
  - 患者の層別化と選択

新薬の研究開発を通じて世界中の人々の健康改善を目指すという私たちの目標を共有して頂けませんか

**Working together  
for better health**

PC Aug. 2017

詳細は下の担当者までお問い合わせください

ベーリンガーインゲルハイムジャパン株式会社  
事業開発 & ライセンシング部

河野 剛志（ライセンスマネージャー）

〒141-6017

東京都品川区大崎2-1-1、ThinkPark Tower

Tel: 03-6417-2350

E-mail: [takeshi.kono@boehringer-ingelheim.com](mailto:takeshi.kono@boehringer-ingelheim.com)

URL: <<https://www.boehringer-ingelheim.jp/イノベーション/研究開発オープンイノベーション>>

